

## 2019年度(平成31年度) 事業計画(案)について

本市では2002年度(平成14年度)より、働く意欲がありながら就労が実現出来ない就労困難者等を対象に、地域就労支援センターを開設し、専門の支援員を配置し、「就労相談」を通じ、就労阻害要因を克服しながら、就労に結びつける地域就労支援事業を実施してきました。

その後も、市民の就業機会の拡充を図るため、国と共同で2007年度(平成19年度)に「八尾市ワークサポートセンター」を開設・運営し、合わせて中央地域就労支援センターについても現状の体制へ整備してきました。

また、2012年度(平成24年度)からは、就労から遠い距離にある就労困難者等に対し就労訓練や社会的居場所など独自のメニューを持ちつつ、きめ細かく寄り添い型の支援を行う「パーソナル・サポート事業」を実施しております。

さらに、2013年度(平成25年度)からは、ハローワーク等では就労が難しい就労困難者等に対する職業紹介や市内事業所に対して人材確保支援を行うために無料職業紹介事業を実施しております。

2016年度(平成28年度)の組織機構改革では、産業政策課労働振興系の体制から、労働支援係と職業相談係の2係からなる労働支援課が創設され、組織的にも強化が図られました。あわせて、女性活躍推進員による子育て期間中の女性などが働きやすい求人の開拓とともに、それらの求人情報の検索や、応募をしていただける求人情報検索サイト「八尾市おしごとナビ」を開設するなど、女性の職業生活における活躍推進事業を実施しています。

そして、2018年度(平成30年度)からは、相談事業について、過去の相談実績や行政区人口とともに、地勢的な配置の観点も含めた庁内での検討の結果、地域就労支援事業のこれまでの中央(ワークサポートセンター)、桂、安中の3センターに加えて、龍華及び山本の2か所の相談拠点を設置し、市内の5地域就労支援センター体制へ事業拡充しました。地域就労支援事業は、他の就労支援事業や関係機関と連携しながら、就労困難者等の抱える課題や就労阻害要因を克服し、就労を支援する事業として引き続き実施していきます。

## (1) 2018年度の取り組み状況について

### ○ 事業周知と各課・各機関との連携強化

今年度から、これまでの中央(ワークサポートセンター)、桂、安中の3センターに加えて、龍華及び山本の2か所の相談拠点を設置し、市内の5地域就労支援センター体制へ事業拡充されたことに伴い、地域就労支援事業による就労支援を必要とされる就労困難者等の方々がセンターの増設により、より身近で利便性の高まった各センターでの支援につなげられることが重要であるため、福祉部局をはじめとする庁内各課のほか各関係機関との連携により要支援者の発見や掘り起しにつなげ、適切に支援ができるよう努めました。

事業の周知や、関係各課・各機関との連携の特徴的な例は以下のとおり。

#### 【地域での就労困難者等の発見のための連携】

- ・八尾市自治振興委員会での事業周知(平成30(2018)年3月)
- ・八尾市民生委員児童委員協議会での事業周知(4月)
- ・八尾市民生委員児童委員協議会 生活福祉部会での事業説明(7月)

#### 【相談機会の充実】

- ・ひとり親家庭向け相談会での相談ブース参加による連携(8月)
- ・コミセンでのハローワーク布施1day マザーズコーナーの実施(6月・10月)
- ・龍華コミセン・山本コミセンでの女性向け就労支援イベントの開催(1月・3月)

#### 【事業の周知】

- ・コミセンでのイベント開催時の相談実施や事業チラシの配布(随時)
- ・公営住宅等への事業チラシのポスティング(随時)

### ○ 地域就労支援事業の各センターの相談実績については別紙のとおり

## (2) 2019年度事業計画について

### ○ 地域就労支援事業の拡充について

相談事業の再編にあたっては、過去の相談実績や行政区人口とともに、地勢的な配置の観点も含めて検討を行い、中央(ワークサポートセンター)、桂、安中の3か所に加えて、龍華及び山本の2か所の相談拠点を設置し、市内の5地域就労支援センター体制へ事業拡充したところです。今年度からの拡充であり、事業成果を判定するには課題があるものの、相談拠点の増設がより効果的な事業実施につながっているかどうかの検証を行いながら、就労困難者等に対するきめ細やかな支援、専門性の高い就労相談を実施していきます。

地域就労支援事業をはじめとする就労支援事業のそれぞれの事業特性を活かして連携するのはもちろん、福祉生活相談支援事業や生活困窮者支援を行っている福祉部門や関係機関等との連携も強化しながら、効果的に事業を実施していきます。

### ○ コーディネート技量の向上と連絡体制の強化について

2016年度の組織機構改革により経済環境部労働支援課が創設され、労働支援係と職業相談係の2係体制となったことを契機に、地域就労支援事業をはじめとする、就労支援にかかる事業の支援担当者のコーディネート技量の向上と連絡体制の強化のため、相談員連絡会議を開催してきました。

相談員連絡会議では、各相談員による相談事例を共有しケーススタディを実施するほか、ハローワークなどの関係機関による担当者紹介のほか、事業説明や意見交換を行うなど、相談員のスキルアップや関係機関との連携強化に向けた取り組みです。

2019年度についても、引き続き相談員連絡会議を開催し、相談員のスキルアップを図ることで、就労支援にかかる各相談事業のさらなる充実を図っていきます。

### ○ 障がい者雇用の促進について

障がい者雇用支援月間である9月に、柏原市と広域連携により、「障がい者雇用を考える集い」と題し、障がい者雇用を促進させるためのシンポジウムを開催してきたところです。これまで、事業所の人事担当者を中心とする障がい者雇用についての啓発のほか、障が

い当事者やその家族のほか広く市民に障がい者雇用について考えていただける機会となるよう、シンポジウムの形式で開催してきましたが、2019年度は本市での開催年であり、関係機関の協力を得ながら、シンポジウムと合わせ障がい者を対象とする一般就労の会社説明会・就職面接会の開催を検討しています。事業所の障がい者雇用の促進に加え、障がいのある方への一般就労の情報提供や就職機会の提供ができるよう、取り組みを進めていきます。

### (3) 2019年度予算の概要

(単位:円)

事業名称等	2019年度予算額 (2018年度予算額)	事業概要
地域就労支援コーディネーター活動	15,980,000 (15,834,000)	就労困難者等を対象に支援員が一人ひとりの状況に応じた就労支援メニューを提供し、就労阻害要因を克服することで就労の実現をめざす。
職業能力開発	1,464,000 (1,341,000)	就労困難者等のスキルアップを図り、就労への支援を行うことを目的として、各種講座やセミナーを開催する。
雇用・就労創出	328,000 (286,000)	就職面接会、企業啓発セミナー(シンポジウム)等を実施し、就労困難者等の就労機会の拡大を図る。
地域就労支援基本計画推進にかかる経費	411,000 (409,000)	地域就労支援基本計画の円滑な推進を図るため、関係機関・団体により構成された地域就労支援基本計画推進委員会を運営し、効果的な事業展開を検討する。
合計	18,183,000 (17,870,000)	前年度比 101.8%

### (4) 2019年度事業計画および年間スケジュールについて

#### 【 地域就労支援基本計画推進にかかる会議 】

会議名	目的	開催予定時期
地域就労支援基本計画推進委員会	第2次八尾市地域就労支援基本計画の総合的・計画的な推進体制を整備することを目的とする。	7月・2月 (年2回)
相談員連絡会議	地域就労支援センターの相談業務を円滑に実施するため、知識・情報の共有化を図り、コーディネーター相互の協力体制を構築することを目的とする。	第3木曜日 (年7回程度)
ケース検討会議	地域就労支援事業における就労困難者等の個別ケースについて、関係機関が連携を図り、就労阻害要因の解消に向けた支援策を検討することを目的とする。	随時

## 【 地域就労支援コーディネーター活動(相談事業) 】

センター名	相談時間	従事コーディネーター数
中央地域就労支援センター (ワークサポートセンター内)	月曜～金曜 午前10時～午後6時	2名
桂地域就労支援センター (桂人権コミセン内)	月曜～金曜 午前9時～午後5時	1名
安中地域就労支援センター (安中人権コミセン内)	月曜～金曜 午前9時～午後5時	1名
龍華地域就労支援センター (龍華コミセン内)	月曜～金曜 午前9時～午後5時	1名
山本地域就労支援センター (山本コミセン内)	月曜～金曜 午前9時～午後5時	1名

## 【 職業能力開発 】

講座名	内 容	対象者	開催予定時期
個人対応パソコン講座	ワード・エクセルの基本を体系的に学び、事務職として働くための実践力を身につけることを目的とした講座	各地域就労支援センターより誘導された就労困難者	6月～3月
介護職員初任者研修	介護施設等での就労に必要な資格を取得するための講座	求職者全般	10月～1月
就職支援セミナー (ワークサポート事業)	履歴書の書き方や面接の受け方、また就職するために必要なビジネスマナー等を学ぶ講座	若年者を中心とした求職者全般	5月・3月 (年2回)

## 【 雇用・就労創出 】

事業名	事業内容	対象者	開催予定時期
障がい者雇用を考える集い	障がい者雇用支援月間の取組みとして、障がい者雇用を促進させるためのシンポジウム等を開催する。また、合わせて障がい者向け一般就労の会社説明会・面接会を開催する。	事業所人事担当者、一般就労を希望する障がい者、その他関心のある方	9月
就職フェアかしわら・やお (無料職業紹介事業)	八尾市・柏原市内事業所を中心とした就職面接会等を実施し、就労の機会を提供する。	就労困難者等を含む求職者全般	10月
就職面接会及び職業紹介 (無料職業紹介事業)	八尾市無料職業紹介所及び八尾商工会議所主催の就職面接会等を開催するとともに、就労困難者等に対し個別に職業紹介を実施する。	就労困難者等を含む求職者全般	年6回程度

